

懐かしの「お宝」鑑定盛況

平成レトロ展
関連イベント

豊橋・ここにここで専門家迎え



持ち込まれたグッズの鑑定会=ここにここで

自家などに眠る平成時代の「お宝」グッズを扱う「我が家の中の平成レトロ鑑定会」が22日、豊橋市の「こども未来館」で開催された。

あつた。人々が持ち寄ったグッズを専門家が鑑定、ゲストの時代背景や思い出などエピソードと一緒に出で盛り上がった。

館内で30日まで開催中の「平成レトロ展」の関連イベント。企画展を監修する平成文化研究家の山下メロさん、ラジオ番組などを通じて平成レトロを発信する作家のしまおまほさんをゲストに迎えた。

第1部は「スナップ写真編」として、ゲストや市民が持ち寄った写真とともにエピソードを語り合った。しまおさんの自宅写真には当時の人気アイドル「光GENJI」や電池式エコマイクなどのグッズが随所に写り込んでいた。

第2部は、豊橋市などでリサイクル店「セカンドスリート」をフランチャイズ展開する「ダイホー電気」の藤下温寛社長と



平成レトロについて熱く語る山下さんとしまおさん

大羽康弘さんが鑑定人で参加。一般参加者の持ち物を「もう昔のことになってしまった」と絶賛。しまおさんも「展示やプレゼントで地元にふれた熱量を感じた」と語った。【加藤広宣】

得た。瓜さんは「平成はもう昔のことになってしまった」と語った。瓜さんは「平成のもの。イベントを通じてその良さを再認識できた」と述べた。

山下さんは「豊橋は流連しているグッズや愛着など文化レベルが高すぎた」と絶賛。しまおさんも「展示やプレゼントで地元にふれた熱量を感じた」と語った。【加藤広宣】